

令和4年12月9日  
鉄道局技術企画課

## 第2回「新幹線の地震対策に関する検証委員会」の開催について

国土交通省では、今年3月16日に発生した福島県沖を震源とする地震による東北新幹線の脱線及び施設被害を踏まえ、「新幹線の地震対策に関する検証委員会」を設置し、これまでの新幹線の地震対策の検証を進めております。

耐震対策の検証が一定程度進みましたので、その検証結果と耐震対策に係る当面の方針（中間とりまとめ）について審議頂くため、第2回検証委員会を下記のとおり開催いたします。

### 記

- 開催日時 : 令和4年12月14日(水) 17:00~19:00
  - 場 所 : 中央合同庁舎2号館低層棟1階 共用会議室2B  
(東京都千代田区霞が関2-1-2)
  - 構 成 員 : 別紙のとおり
  - 内 容 : 中間とりまとめ(案)について
  - 取 材 等 (報道機関の方へ) :
    - ・傍聴は不可です。カメラ撮りについては冒頭のみ可能です。
    - ・取材を希望される報道機関の方は、12月13日(火)15:00までに、別添の取材申込書に必要事項を記入の上、メールにてお申し込みください。また、当日は16:50までに会場入口前にお集まりください。
    - ・委員会終了後、以下のとおり、事務局による記者ブリーフィングを行います。参加を希望される方は、19:55までに会場入口前にお集まりください。
- 日時 : 令和4年12月14日(水) 20:00目途に開始予定  
※開始時間は前後する可能性があります。
- 場所 : 中央合同庁舎3号館6階 鉄道局大会議室

#### <問合せ先>

国土交通省鉄道局技術企画課 金丸、重村

電 話 : 03-5253-8111 (内線40702、40704)

直 通 : 03-5253-8546

FAX : 03-5253-1634

メール : hqt-tetsudou-jishin★gxb.mlit.go.jp

新幹線の地震対策に関する検証委員会

【委員】

いがらし あきら 五十嵐 晃	京都大学防災研究所流域災害研究センター 教授
さわだ すみお 澤田 純男	京都大学防災研究所地震災害研究部門 教授
しもむら たくみ 下村 匠	長岡技術科学大学工学部環境社会基盤系 教授
◎すだ よしひろ 須田 義大	東京大学生産技術研究所 教授
たかはし よしかず 高橋 良和	京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻 教授
まき たけし 牧 剛史	埼玉大学大学院理工学研究科環境科学・社会基盤部門 教授
みやもと たけふみ 宮本 岳史	明星大学理工学部総合理工学科機械工学系 教授
やまだ ますみ 山田 真澄	京都大学防災研究所地震防災研究部門 准教授
あおい しん 青井 真	国立研究開発法人防災科学技術研究所 地震津波火山ネットワークセンター センター長
つかだ しんや 東田 進也	気象庁地震火山部地震火山技術・調査課 課長
むろの よしたか 室野 剛隆	公益財団法人鉄道総合技術研究所研究開発推進部 JR部長

【オブザーバ】

北海道旅客鉄道株式会社  
東日本旅客鉄道株式会社  
東海旅客鉄道株式会社  
西日本旅客鉄道株式会社  
九州旅客鉄道株式会社  
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構

【事務局】

国土交通省鉄道局

(◎：委員長、五十音順、敬称略)

第2回「新幹線の地震対策に関する検証委員会」  
報道関係者等登録用紙

メール：[hqt-tetsudou-jishin★gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-tetsudou-jishin★gxb.mlit.go.jp)（★は@に変えてください）

12月13日(火) 15時まで

所属	氏名	連絡先

以下にチェックをお願いします。

- ・カメラ撮り（冒頭のみ）の希望： 有り 無し
- ・委員会終了後の記者ブリーフィングの参加希望： 有り 無し

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクをご着用いただくとともに、各社原則1名でお願いいたします。また、風邪のような症状がある場合には、ご自身の体調を優先し、参加を控えていただきますよう併せてお願いいたします。

連絡先：国土交通省鉄道局技術企画課

担当者：金丸、重村

電話：03-5253-8111（内線40702, 40704）

直通：03-5253-8546

メール：[hqt-tetsudou-jishin★gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-tetsudou-jishin★gxb.mlit.go.jp)

★は@に変えてください